



関柴地区生活支援支え会議（通称：福わけ関柴）

関柴クリーン作戦

連日の猛暑が続く中、当日も朝から厳しい暑さとなりましたが、6月19日（木）午後からのクリーンアップ作戦は時間を短縮して行いました。関小児童を4つのグループに分け、大人の方々が付き添いながら、会話を楽しみつつゴミ拾いに取り組みました。

集められたゴミの多くは、「たばこの吸い殻や空き箱」「缶ビールや酒類の空き瓶」など、大人が捨てたと思われるものでした。

本来なら子どもたちのお手本となるべき大人のマナーの悪さに、少し残念な気持ちになりましたが、そんなゴミを一つひとつ丁寧に拾ってくれる子どもたちの姿に、心がぎゅっとなるような思いがしました。

子どもたちのまっすぐな姿勢に、たくさんの気づきと温かさをもらった一日でした。

関柴町民生児童委員 田中いみ子



副代表のあいさつ

今年度、副代表を務めます渡部博之です。

支え合い会議は、住みよいまちづくりのために町民の皆さまと一緒に考え、各種行事等を通して課題解決の一助となるよう活動を行っています。

町民の皆さまのご意見、ご参加をお待ちしています。



裏面もご覧ください

ご用心！特殊詐欺

6月25日（水）関柴公民館で高齢者を狙った特殊詐欺に関する講話を開催しました。

喜多方市消費生活センター3名の相談員より講話をいただき、近年増加しているさまざまな詐欺の手口とその対策について、ご説明いただきました。

また事例に触れることで、誰もが被害に遭う可能性があることを改めて認識する機会となりました。

代表 小野清一郎

すぐに信用しない。



「お金をかけずに、子どもたちと楽しい時間を過ごしたい」そんな思いから、高校3年生の子どもを持つママ友3人が「ゆずじろう」を立ち上げました。

「年齢や性別を問わず、ゲームやスマホから少し離れて、みんなで楽しもう！！」このコンセプトに共感した仲間が加わり、今では5人で、無理なく、ゆったりと活動が続けています。これからも笑顔あふれる時間を大切にしていきたいと思います。

「ゆずじろう」 遠藤



上高額祭りばやし

上高額祭りばやし保存会は、平成22年に祭囃子を通じて、地域の活性化及び住民交流の促進を目的として活動を開始しました。

令和元年には喜多方市長、喜多方市祭りばやし関係各位、上高額住民の方々の協力のもと、太鼓台を設置する事ができ、現在、子どもたちを中心に元気に活動しています。

皆様のご参加、応援をお願い申し上げます。

上高額祭りばやし保存会会長 長谷部裕一

